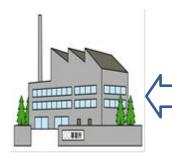
統計クイズ/金属工業編









わーい、夏休みだ!

コウちゃん、コウミちゃん、コウギー君で金属を作る工場に見学に行ったら、 こんなクイズが出された。みんなもいっしょに統計キッズページで調べてみよう!

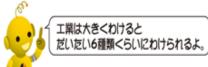
問題1

日本の工業の生産額のうち、金属工業の占める割合は何パーセントでしょうか?

- 1)44%
- 215%
- 314%
- 412%

"生産額"とは工場で作った製品を 市場に出荷したときの金額で、工場や 工業の生産の大きさを表す数字として 使われているんだって(統計学習ホー ムページ;日本の工業「用語集」より)。















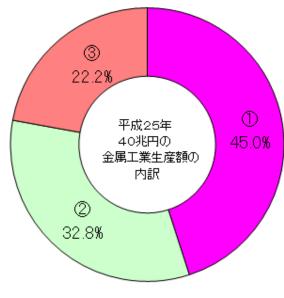
▼統計から見る日本の工業及び商業 (統計学習ホームページ) http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/topics/toukei_kids/index.html

統計クイズ/金属工業編

問題2

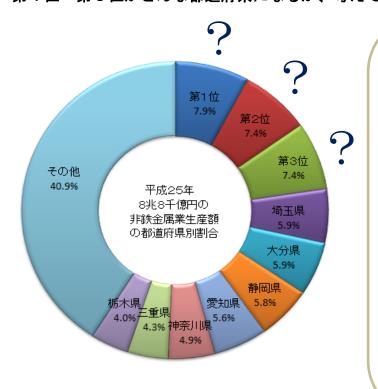
金属工業は鉄鋼、非鉄金属、金属製品に分けられますが、そのうち、非鉄金属の占める割合は何パーセントでしょうか?

- 1)45%
- 2333%
- 322%



問題3

日本国内で、非鉄金属の生産が多い都道府県はどこでしょうか? 第1位~第3位がどんな都道府県になるか、考えてみましょう。



工業のさかんなところを「工業地帯」や「工業地域」と呼びます。それぞれ、工業地帯・地域によって機械工業や化学工業など、さかんな工業には違いがあるね。非鉄金属工業のさかんな工業地帯・地域はどこか考えてみよう。

ヒント 第1位にランクインしている近畿地方の都道府県は、古くから日本経済の中心としての役割を果たし、近代には産業革命の担い手として、日本経済を牽引し、多くの重要な産業を生み出してきました。江戸時代以降に商人の町とも呼ばれたね。第2位は四国地方の県でみかんなどの生産や魚の養殖など一次産業のイメージが強いですが、江戸時代(1691年)に"別子銅山"の開坑以来銅の採掘から関連産業が発達している地域で、現在も工業生産額の割合が高いです。今治タオルも有名ですね。第3位は電機・機械産業を中心とする日立エリア、鉄鋼や石油化学産業など素材産業を中心とする鹿島エリアなどがあります。

▼統計から見る日本の工業及び商業(統計学習ホームページ)

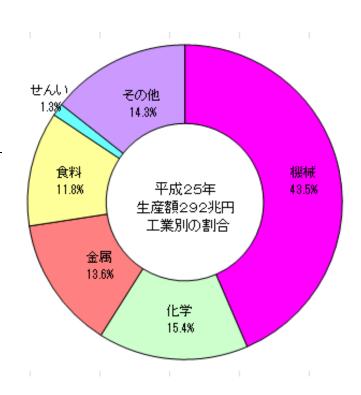
http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/topics/toukei kids/index.html

統計クイズ/金属工業編

問題1の答え

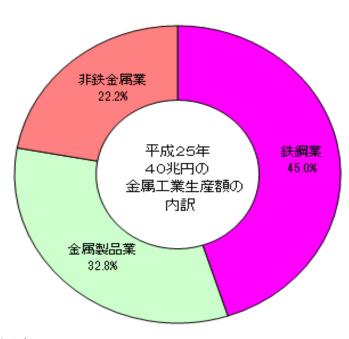
答え;③(14%)

(平成25年工業統計調査結果より)



問題2の答え

答え;③(22%)



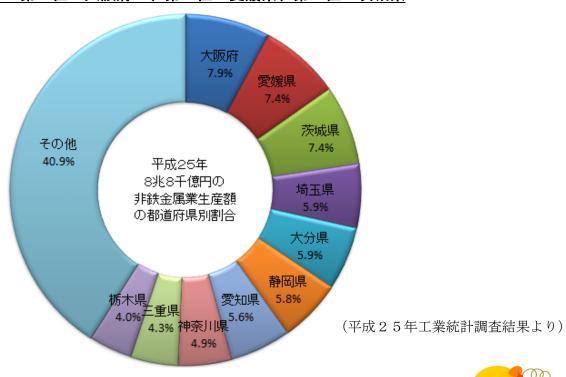
(平成25年工業統計調査結果より)

▼統計から見る日本の工業及び商業 (統計学習ホームページ) http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/topics/toukei_kids/index.html

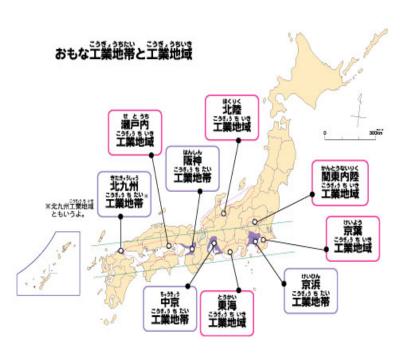
統計クイズ/金属工業編

問題3の答え

答え; 第1位 大阪府 、第2位 愛媛県、第3位 茨城県



【参考】



▼統計から見る日本の工業及び商業 (統計学習ホームページ) http://www.meti.go.jp/statistics/toppage/topics/toukei kids/index.html